

患者さんへ

平成 27 年〇月〇日

当院循環器内科、心臓血管外科における臨床研究での患者さんの診療に関する記録の利用について

当院循環器内科、心臓血管外科では、経皮的冠動脈インターベンション(PCI)および冠動脈バイパス手術(CABG)を受けた患者さんを対象にした「日本における経皮的冠動脈インターベンション(PCI)および冠動脈バイパス手術(CABG)のレジストリー(コホート III)」を実施しています。

狭心症や心筋梗塞に対する冠動脈の血行再建の方法には PCI と CABG があります。薬剤溶出性ステントが使用できるようになり、PCI 施行後の再狭窄率は減少しましたが、第 2 世代薬剤溶出性ステント時代の冠動脈疾患に対する血行再建に関する大規模な日本人におけるデータは存在していません。本研究によって第 2 世代 DES 時代の本邦における冠動脈疾患に対する血行再建術の現状と治療成績を明らかにすることは、今後の本邦における冠動脈疾患診療の方向性についての指針を示すことができ、極めて重要であると考えられます。

平成 27 年 1 月 1 日から全国の主要な病院が協力して、これまで PCI または CABG を受けた患者さんのデータを集めて解析を行うことを目的とした研究が始まっています。当院循環器内科、心臓血管外科でも、平成 23 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの間に PCI または CABG を受けた患者さんのデータを収集して、この研究の目的で使用する予定です。

この研究は、対象となる患者さんの日常診療で得られる診療に関する記録(検査結果など)を集めますが、特別な治療や検査を行うことはありませんので、患者さんに直接何らかの利益または不利益が生じることはありません。また、対象となった患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は、当院以外の第三者に知られることはありません。

ご自身(もしくはご家族の)の診療記録がこの研究で利用されることについて異議のある方、または研究内容について詳しく聞きたい方は、担当医もしくは当院の研究責任者にお申し出ください。

当院における連絡先：神戸市立医療センター中央市民病院

<研究責任者> 循環器内科(主任部長) 古川裕  
心臓血管外科(主任部長) 小山忠明

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

TEL : 078-302-4321, FAX:078-302-2487

研究事務局(本研究全般に関する問い合わせ先)：

京都大学大学院医学研究科循環器内科学 教授 木村 剛

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

電話 : 075-751-4254 Fax : 075-751-3289